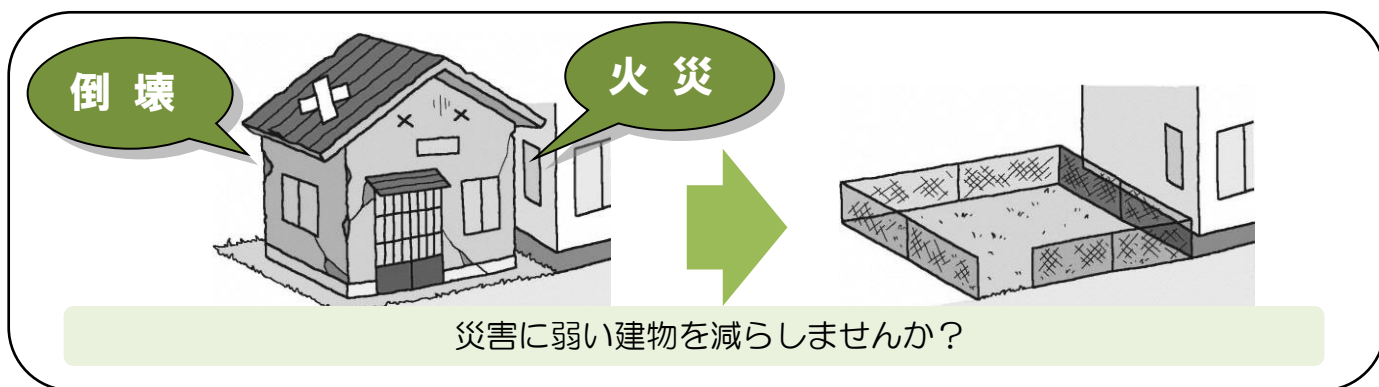


## 老朽建築物解体補助（木造老朽建築物等除却事業）

老朽化した木造建物は、地震で倒壊しやすく、火災が発生すれば延焼する危険性が高くなります。また、空き家になっている場合、防災上の問題だけでなく、不法侵入など防犯上のリスクも発生します。

接道の条件等により建替えのできない老朽木造住宅は、解体されないまま放置されやすいため、解体工事に対して補助を行っています。



### 老朽化した木造住宅のリスク



▲倒壊して道路を塞ぐ木造住宅（阪神・淡路大震災）  
写真提供：神戸市

国の被害想定では、市の地域防災計画で想定する震度 6 弱の地震で、旧耐震基準（1981 年以前建築）の木造建物の全壊率を、次のように考えています。\*

- ・1962 以前建築：最大約 7 割
- ・1963～71 建築：最大約 6 割
- ・1972～80 建築：最大約 4 割

空き家で人は住んでいなくても、前の道を通る人を巻き込んだり、隣の家に倒れ掛かって被害をあたえることのないよう、取り壊すことも考えてみませんか？

※「南海トラフの巨大地震 建物被害・人的被害の被害想定項目及び手法の概要」（内閣府、H24）

## 問合せ先

※詳しくは川口市ホームページをご覧ください。

川口市 都市整備部 市街地整備室 住所：〒333-0853 川口市芝園町 3-17  
TEL：048-264-5321（直通） FAX：048-264-5322



発行日：平成 30 年 3 月  
発行：芝富士地区まちづくり協議会  
（事務局）川口市都市整備部市街地整備室  
編集協力：（株）首都圏総合計画研究所

川口市からの  
お知らせ

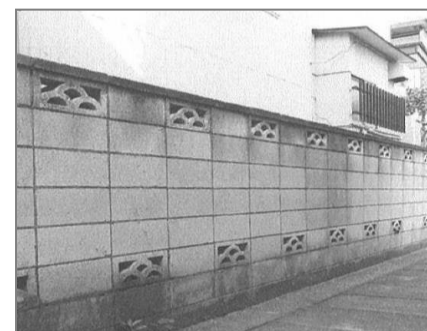
## 水路沿いの改善が、少しずつ進んでいます！

災害に強いまちへの改善を応援する「川口市密集市街地改善整備補助金」のうち防災避難路整備事業について、7～8 月に協議会員と市の職員が、水路沿いの方々へ説明にうかがいました。（補助金の詳細は前号をご覧ください。）

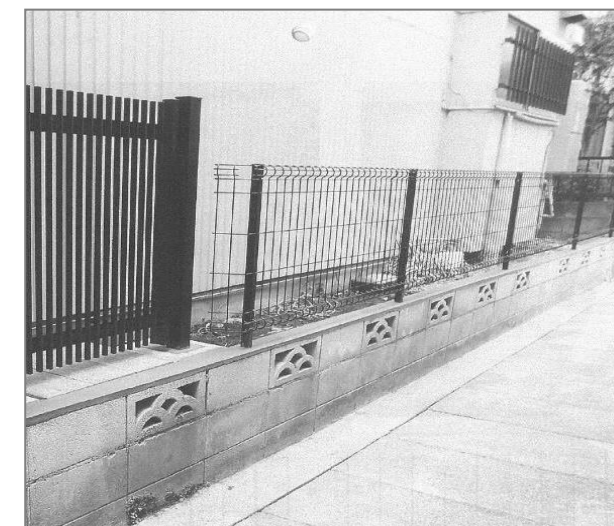
その後、関心をお持ちになった方から申し出があり、補助金活用の第 1 号となるブロック塀の改修が完成しました。

来年度以降も事業を継続してまいりますので、ご興味のある方は、ぜひ川口市市街地整備室にご相談ください！（ご相談は P4 問合せ先まで）

### 古くて心配だった塀が...



### これで安心！



## 第 29 回・第 30 回芝富士地区まちづくり協議会を開催しました！

第 29 回協議会（平成 29 年 5 月 16 日（火））では、今年度の協議会の進め方の検討や避難路についての情報交換を行いました。

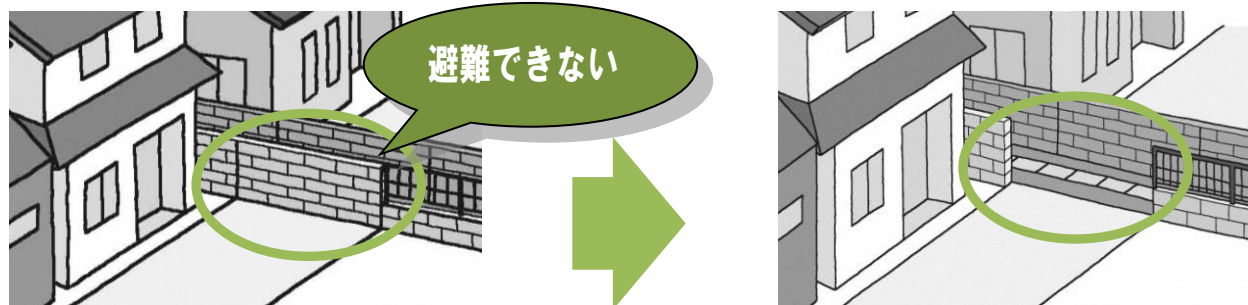
第 30 回協議会（平成 29 年 7 月 25 日（火））では、補助事業の周知活動等についての協議を行いました。

# 災害に強いまちづくりを進めるために、ご活用ください！

## 行 き止まり道路改修補助（緊急避難路整備事業）

行き止まり道路は、大地震による建物倒壊や火災で入口部分が塞がれ、お住まいの方の避難に支障をきたす恐れがあります。

火災、地震時等の緊急時にふた掛け水路を避難路として活用するため、行き止まり道路から通り抜けられるようにする改修に対して補助を行っています。

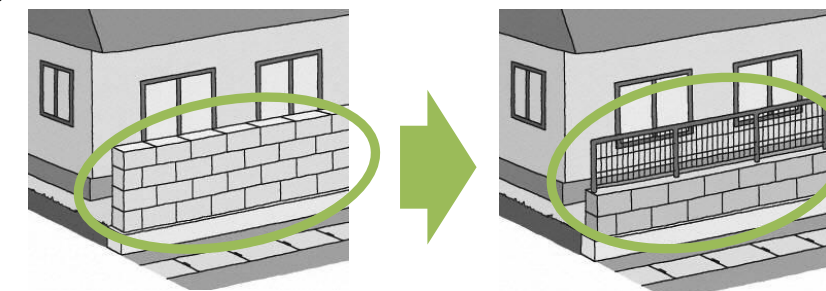


もしもの時に、ふた掛け水路からも、逃げられるようにしませんか？

## 危 険ブロック塀解体・整備補助（防災避難路整備事業）

古くなったブロック塀は、地震で倒壊しやすく、人が下敷きになったり、道を塞いで避難を妨げる恐れがあります。

ふた掛け水路をより安全な避難路にするため、危険なブロック塀の解体と、フェンスなどを整備する改修に対して補助を行っています。



危ないブロック塀を改善して、ふた掛け水路を安全に通れるようにしませんか？

### 道路が塞がるということは...



▲行き止まり道路沿いで倒壊した家屋（阪神・淡路大震災）

芝富士地区には、水路で行き止まりになっている道路が多くあります。

「もし、この道の入口が塞がったら...」と考えてみて下さい。

まずは、隣近所のみなさんで話し合ってみませんか！

### ブロック塀が倒壊すると...



▲倒壊したブロック塀等（阪神・淡路大震災）

ブロック塀の倒壊は、宮城県沖地震（1978年）で11名の方が亡くなったことで注目されました。

川口市地域防災計画の被害想定では、市内で約1万件のブロック塀が倒壊するとされています。

芝富士地区で、被害が無いようにしなければいけませんね！